

日本水大賞 環境大臣賞受賞記念講演会 「サクラマス・レストレーション」を開催しました

講演：「多様な命つながる九頭竜川へ」
～サクラマスを河川環境の指標種として～



このたび九頭竜川で河川環境の改善に取り組んでいる「サクラマス・レストレーション」が日本水大賞 環境大臣賞を受賞することになりました。

福井河川国道事務所では受賞を記念しまして講演会を開催し、サクラマス・レストレーションの安田代表をお招きして、これまでの九頭竜川の取り組みについて講演をいただきました。

当事務所では九頭竜川におけるサクラマスの遡上環境向上の取り組みとして、鳴鹿大堰の魚道の流量調整等を行っており、今後も関係機関と連携を図っていききたいと思います。

講演会概要

日時：平成29年5月23日（火）
15:30～17:00

場所：近畿地方整備局 福井河川国道事務所
参加人数：64名

【記念講演会内容】

1. 主催者挨拶：福井河川国道事務所長
2. お祝いの言葉：河合永平寺町長
代読 永平寺町建設課 多田課長
3. 受賞者喜びの言葉：サクラマス・レストレーション
天谷事務局長
4. 受賞記念講演：「多様な命つながる九頭竜川へ」
～サクラマスを河川環境の指標種として～
サクラマス・レストレーション 安田代表



講演会で説明する安田代表

【講演の要点】

○サクラマス・レストレーションの歩み

・2008年、サクラマスのフライ・フィッシングを趣味とする人々が、いつまでもサクラマスが回帰する九頭竜川を未来に残そうと、結成された団体。

○現在の、サクラマス・レストレーションの活動

・人工産卵場造成、産卵・遡上調査、環境生態調査、魚道改善の取り組み、サクラマスの親魚採捕、環境学習、地域や大学との連携プロジェクト等。

○サクラマス資源回復の取り組み

・各機関とサクラマス・レストレーションの連携により、九頭竜川固有のサクラマスの自然再生に配慮した増殖が行われている。

・国土交通省との連携としては、鳴鹿大堰魚道の流量調整開始以降、鳴鹿大堰直下に滞留するサクラマスは減少し、釣獲数と上流でのサクラマスの産卵が増加している。

【その他】

・当日はNHKの取材がありました。

・当事務所からは「今回の受賞をきっかけに、一般の方々への川の環境への関心、啓発に繋がってほしい」とPRをしました。

・取材内容については当日の夕方のニュースで報道されました。



取材を受ける山本河川管理第一課長

【問い合わせ先】

〒918-8015
福井市花堂南2-14-7 TEL 0776-35-2661

国土交通省 近畿地方整備局
福井河川国道事務所 河川管理第一課

